



校長だより

日中丸



第17号
R1. 10. 17

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

「親子ふれあいひろば」参加 10.2(水)

3年生が、「親子ふれあいひろば」に参加しました。「親子ふれあいひろば」は、保育所入所前（0～3歳以下）の親子を対象にした社会教育課主催の行事です。昨年度から、本校3年生が家庭科「幼児の生活と家族」の学習の一環で参加しています。当日は、参加した幼児と一緒に簡単な体操をしたりおもちゃで遊んだりしました。初めは戸惑っていた3年生も、次第に笑顔が増え、楽しく学ぶことができました。今後は学習を進め、学習のまとめとして3学期には日間賀保育所で園児と一緒に遊びます。たいへんよい時間を過ごすことができました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



南知多町文化展 10.13(日)

10月13(日)(台風接近に伴い1日のみの開催)に、南知多町総合体育館で「南知多町文化展」が開催されました。本校からも、書写作品と美術作品を出品しました。



林先生研究授業 10.15(火)

保健体育の研究授業を行いました。バスケットボールの学習で、めあては「空いているスペースに走りこみ、パスをもらえるようになるろう」です。「スペースに走る」「空いている場所に動いて声を出す」など、グループごとに決まり事をつくって練習に取り組みました。授業後半にはミニゲームを行って、練習の成果を振り返りました。

今回は、南知多町の教科指導員の先生にも参観していただき、指導していただきました。生徒だけでなく、教員も、今日の学びを今後に生かしていきたいものです。



朝会より 10.7(月)

生徒発表（10月のテーマ：最近感謝したこと・感謝したいことについて）

大西俊輔さん（1年）

僕が最近感謝したいことは、友達です。なぜ友達に感謝したいかというと、わからない問題があって困っていたら、友達がやり方を教えてくれたからです。僕はその時とてもうれしく、友達にはとても感謝しています。その時の経験から、次は僕が教える番だと思いました。

今の僕は友達にすぐに教えてもらうので、友達に教える側になってみたいです。例えば、友達やお年寄りが困っていたら、積極的に教えてあげたり助けてあげたりしていきたいと思います。また、友達と協働し合って楽しい授業ができるようにしていきたいと思います。

井戸田大堅さん（2年）

最近感謝した相手は、海です。海は生命です。海がなければ、たぶん水は存在しなかったと思います。水がなければ生命が誕生しません。このことから、海は生命といえます。

海が汚くなってしまうと、水も汚くなってしまいます。それにより、生物も死んでしまいます。だから、浜や海をきれいにしようということです。そして、海に感謝しようということです。

宮地将也さん（3年）

僕が最近感謝した人は、お父さんです。少し前に、お父さんの仕事を手伝いに行きました。朝早くから起きて準備して、船でポイントまで行きました。今回の仕事は、カニを捕まえるための仕掛けの網を上げるというものでした。網にからまったカニをとるのはとても難しかったです。僕とお父さんが二人で行って終わるまでに4時間近くかかりました。これだけ大変な仕事を一人で行っていると考えると、すごいなと思いました。

僕には学校があるので、お父さんの手伝いはあまりできませんが、頼まれたら積極的に手伝いをしていきたいです。また、仕事だけじゃなく家の手伝いも積極的に行って、だれかの助けになれるような人間になっていきたいです。

校長の話

こんな話をしました。

先週の火曜日に島民体育祭が行われました。きびきびとした入場行進は立派でした。また、それぞれの競技の結果発表後に行っていた団長を中心とした声のかけ合いは、会場を和やかな雰囲気させましたし、中学校主催の種目以外にも積極的に参加して体育祭全体を大いに盛り上げてくれました。特に、どの競技にも全力で、真剣に取り組む姿は、見ている人を元気にしたと思います。「島の元気は日中から」という姿でした。これまでの練習の成果を十分に発揮するとともに、島を元気にしたいという想いを伝えることができましたね。

さて、今週は中間テストがあります。いつも話していることですが、君たちにとって勉強は「やるべきこと」です。「やるべきことはやる」を実践してほしい。島民体育祭で見せた、「全力で、真剣に取り組む姿」を見せてほしいなあとと思います。最後まであきらめずに、粘り強く取り組みましょう。君たちが、勉強に「全力で、真剣に取り組む姿」も多くの人たちを元気にします。君たちのがんばりに期待しています。